

事業者名:加子母ひのき拡販推進協議会

展示住宅の建設地住所:岐阜県下呂市御厩野直道般若谷3015-112

事業者連絡先:0573-79-3333(加子母森林組合内)

使用した地域材の名称: SGEC森林認証材・ぎふ証明材

建設工事費(主体工事費):803万円(うち補助金400万円)

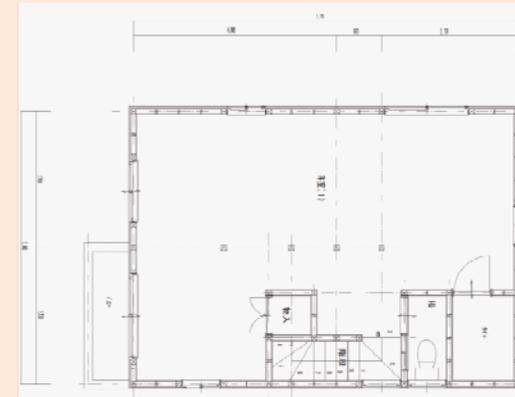
地域材の使用箇所: 構造材100%・構造材以外100%



<展示住宅の平面図>



【1階】



【2階】

<展示住宅の仕様等>

①床面積:(1階) 41.40㎡(2階)42.23㎡

②外観:総二階、スギ板壁仕上げ

③構造(部位毎の建材、寸法等):

管柱 ヒノキ 105×105

通柱 ヒノキ 120×120

大黒 ヒノキ 150×150

梁 スギ 105×240

スギ 105×210

④断熱性能:  
特になし

⑤展示期間:平成23年4月~平成30年3月

<展示住宅の特徴>

- ① ヒノキは決して高価な材料でないことを示すため桧材をふんだんに使用している。
- ② 木造住宅の象徴である「大黒柱」をリビングルーム入り口に設けた。
- ③ 1階は柱、梁など構造材を表し見せる意匠としている。  
2階は希望により3部屋まで仕切りを入れることが出来る自由設計となっている。
- ④ 内装材に漆喰壁、ヒノキ羽目板腰壁など自然素材を使用し、室内環境の向上を図っている。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年9月~平成23年3月):109名(工事中の視察者 含)
- ②来場者の主な声:  
○大黒柱のある家は壊れないような安心感がある。  
○木の香りがして癒されそう。こんな家がほしかった。  
○木を沢山使うと値段が高くなると思っていた。

